

東京放射線

Tokyo Association of Radiological Technologists

2024年
11月号
Vol.71 No.832

巻頭言

副会長就任のご挨拶 浅沼雅康

会 告

第153回日暮里塾ワンコインセミナー
2024年度城北支部研修会
第154回日暮里塾ワンコインセミナー

お知らせ

2024年度第5地区研修会
2024年度第3地区研修会

2024・2025年度 地区委員長の力オ



公益社団法人東京都診療放射線技師会
<https://www.tart.jp/>

東陽テクニカ社 MammoRead を TOTECが引き継ぎ、
MammoRead Plus として生まれ変わりました

MammoRead Plus

Digital Mammography Image Viewer & Solution

「すべての女性にすこやかで安心な未来を。」

MammoRead Plus には、
そんな思いが込められています。

多くの施設でご使用いただいている MammoRead は、
MammoRead Plus として、より良い画像診断システムを提供してまいります。



トーテックアメニティは、医用画像管理システム (PACS) や電子カルテを中心とした医療情報システム、病院ネットワーク構築、医療機器販売などを通じて、医療現場を支えています。

第 13 回 医療業界トレンド Web セミナー

〈放射線部門の最新動向〉

【画像診断用モニタ医療機器化の未来とマンモグラフィービューワ】

2024年11月21日(木) 15:00～16:00 開催予定

講師：EIZO 株式会社

トーテックアメニティ株式会社

* 都合によりセミナー内容が変更になる場合がありますので、ご了承ください。



お申し込みはこちらから

トーテックアメニティ株式会社
医療システム事業部 東日本営業部

〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町 580 番 (ソリッドスクエア西館 8F)
TEL:044-540-3806 FAX:044-522-7801 URL:<https://www.totec.jp/>



MammoRead Plus 製品 HP

スローガン

チーム医療を推進し、
国民及び世界に貢献する
診療放射線技師の育成

2024
NOV
CONTENTS

目次

診療放射線技師業務標準化宣言	2
巻頭言 副会長就任のご挨拶	3
会告1 第153回日暮里塾ワンコインセミナー	4
会告2 2024年度城北支部研修会	5
会告3 第24回合同学術講演会	6
会告4 第154回日暮里塾ワンコインセミナー	8
会告5 2024年度城東支部研修会	9
会告6 第19回ベシエントケア学術大会	10
会告7 2024年度厚生調査委員会アンケート調査事業	12
お知らせ1 2024年度第5地区研修会	13
お知らせ2 2024年度第3地区研修会	14
お知らせ3 2024年度第13地区研修会	15
お知らせ4 2024年度第4地区研修会	16
お知らせ5 2024年度第12地区研修会	17
お知らせ6 東放技会員所属地区のご案内	18
2024・2025年度 地区委員長のカオ	20
パイプライン	
・第19回ベシエントケア学術大会 都民公開講座	28
2024年4月～9月期会員動向	29
2024年度第6回理事会報告	30

Column & Information

・東放技入会無料のお知らせ	19
・求人情報	29
・学術講演会・研修会等の開催予定	34

診療放射線技師 業務標準化宣言

いま我が国では「安心して安全な医療の提供」が国民から求められている。そして厚生医療の基本である「医療の質の向上」に向けて全ての医療職種が参加し、恒常的に活動をする必要がある。

私達が携わる放射線技術及び医用画像技術を含む診療放射線技師業務全般についても、国民から信頼される普遍的な安全技術を用いて、公開しなくてはならない。そして近年、グローバルスタンダードの潮流として、EBM (Evidence Based Medicine)、インフォームドコンセント、リスクマネジメント、医療文化の醸成、地球環境保全なども重要な社会的要求事項となっている。

公益社団法人東京都診療放射線技師会では、『国民から信頼され選ばれる医療』の一員を目指し、診療放射線技師の役割を明確にするとともに、各種業務の標準化システム構築を宣言する。

診療放射線技師業務標準化には以下の項目が含まれるものとする。

1. ペイシェントケア
2. 技術、知識の利用
3. 被ばく管理（最適化／低減）
4. 品質管理
5. 機器管理（始終業点検／保守／メンテナンス）
6. 個人情報管理（守秘／保護／保管）
7. 教育（日常教育／訓練／生涯教育）
8. リスクマネジメント
 - ～患者識別
 - ～事故防止
 - ～感染防止
 - ～災害時対応
9. 環境マネジメント（地球環境保全）
10. 評価システムの構築

公益社団法人東京都診療放射線技師会

巻頭言



副会長就任のご挨拶

副会長 浅沼雅康

平素より本会の事業にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび、2024年6月8日に開催されました第76回東京都診療放射線技師会定期総会において理事に選出していただき、同日の第4回理事会において副会長に就任致しました、東京女子医科大学病院に勤めます浅沼雅康でございます。謹んでご挨拶を申し上げます。

自己紹介として東京都診療放射線技師会での活動経歴をお話し致しますと、第6地区委員から始まり、同地区委員長（理事）、編集委員長（理事）、定款諸規程等検討委員、業務標準化委員、選挙管理委員などを務めてまいりました。本年度は副会長ならびに専門部委員会所属の編集委員長を兼務して活動をさせていただきます。

副会長3名体制について、これに伴う定款の改正などの経緯をお話しさせていただきます。2023年に開催された第75回定期総会において、過多となっている副会長の業務分散などを考慮して、副会長職の定員が従来の2名から3名以内と定款が改正されました。当時は役員の任期中であったため副会長の増員は行われず現行の体制で会務を行ってまいりました。その後、本年度の第76回定期総会において2024・2025年度役員選挙が行われ、新たな理事が選出された総会後の理事会で、再任されました野口副会長及び関副会長に加え、わたくし浅沼が副会長を拝命し、副会長3名体制がスタート致しました。

現在、東京都診療放射線技師会は11の専門部委員会（総務・庶務・経理・渉外・学術・教育・広報・編集・情報・災害対策・厚生調査委員会）、4つの特別委員会（国際・入会促進・放射線相談・定款諸規程等検討委員会）、5支部（城東・城西・城南・城北・多摩支部委員会）に所属する16の地区委員会（第1～第16地区委員会）、3つの独立委員会（総会運営・選挙管理・表彰委員会）で構成されております。

本年度に行われた役員改選における第二期 江田哲男会長体制においては、独立委員会を除く上記31の各委員会を3名の副会長が担当するように振り分けられました。専門性や地域性を越えた協力体制を構築できるよう各委員会の架け橋となり、縦と横の連携を強化した効率的で迅速な業務を行えるよう考えた体制です。これにより会員の皆さまからの声も、都内近県までを網羅する地区委員会から専門部委員会、ひいては理事会へ反映しやすくなることも狙いのひとつです。また、関連団体である日本診療放射線技師会や、近県の南関東地域（診療）放射線技師会との連携も、会長の指揮の下、密に取りながら積極的に情報や意見交換を行っております。

今後、東京都診療放射線技師会に所属している会員の皆さまが、入会し継続して良かったと思えるように業務改善を提案しながら努力を重ねる所存です。微力ではございますが会員の皆さま、役員ならびに委員の皆さまのお力添えを賜りながら、東京都診療放射線技師会の発展に力を尽くしてまいりたいと願っております。ご指導、ご鞭撻のほどどうぞよろしくお願い致します。

第153回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ「基本を振り返る－Exposure Index (EI値)－」

講師：東海大学医学部附属八王子病院 由地 良太郎

Exposure Index（以下 EI値）は各施設で使用されていますが、十分な理解がないまま使用している方も多いのではないのでしょうか。

今回はEI値（Eit値、DI値）について振り返り、理解を深めたいと思います。

多くの方の参加をお待ちしております。

記

日 時：2024年11月14日（木）19時00分～20時30分

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505号

ア ク セ ス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

定 員：30名（先着順）

受 講 料：会員 500円、非会員 3,000円

新卒かつ新入会員*、一般ならびに学生 無料

申 込 方 法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

申込締切日：2024年11月14日（木）

問い合わせ：教育委員長 市川重司 E-Mail：kyoiku@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

※ 新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう。

2024年度 城北支部研修会（Web開催）

診療放射線技師の災害医療支援活動 令和6年能登半島地震 トルコ・シリア地震

講師：日本医科大学付属病院 平井 国雄

令和6年能登半島地震により、お亡くなりになった方々のご冥福をお祈り致しますとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。8月8日日向灘沖にて発生した地震により、怪我や住宅の損壊など、被害にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げます。8月15日の国の発表により南海トラフ地震臨時情報による特別な注意の呼びかけは終了しましたが、大規模地震発生の可能性がなくなったわけではありません。

2024年度の城北支部研修会では、日本医科大学付属病院の平井国雄氏を講師にお迎えして、医師・看護師・救急救命士とともに、業務調整員として診療放射線技師が、災害医療支援に携わった2024年1月1日発生の令和6年能登半島地震での中長期的な活動と、2023年2月に発生したトルコ・シリア地震でのJICA国際緊急援助隊医療チームの医療調整員としての活動報告についてご講演いただきます。皆さまのご参加をお待ちしております。

オンライン開催では、セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、使用するWebソフトの最新バージョンをダウンロードのうえご参加ください。

ご参加の際は必ず申込者名でご入室ください。申込者名でない場合はご退出いただく場合があります。
本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2024年11月22日（金）19時00分～20時30分

開催方式：Web開催（Zoom）

定 員：50名（先着順）

受講料：無 料

申込方法：東放技ホームページ（<https://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

Zoom IDとパスワードは11月18日月曜日までに、お申し込みいただいたメールアドレスに配信致します。未着の場合は、下記アドレスにお問い合わせください。

申込締切日：2024年11月15日（金）

問い合わせ：城北支部委員会 E-Mail：shibu_jyouhoku@tart.jp

第5地区委員長 北野りえ

第6地区委員長 伊佐理嘉

第16地区委員長（城北支部委員長） 関谷 薫

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

会 告 3

第24回 公益社団法人東京都診療放射線技師会 合同学術講演会 公益社団法人日本放射線技術学会東京支部

テーマ『AIは「適」か「見方」か?』

～ プログラム ～

【開会のあいさつ】(15:00～15:05)

【メーカー講演】(15:05～15:15)「富士フィルムのモダリティ搭載AIについて」

講師：富士フィルムメディカル株式会社 坂本 真俊

【一般撮影】(15:20～16:00)「AIについて～一般撮影～(仮)」

講師：中央医療技術専門学校 田口 好晃

【CT検査】(16:00～16:40)「AIについて～CT検査～(仮)」

講師：順天堂大学 保健医療学部 診療放射線学科 堀 拳輔

【MRI検査】(16:40～17:20)「AIが切り開くMRIの未来：診断精度向上と時間短縮への挑戦」

講師：慶応義塾大学病院 上田 亮

【閉会のあいさつ】(17:20～17:30)

記

日 時：2024年12月14日(土) 15時00分～17時30分

場 所：駒澤大学 駒沢キャンパス 種月館

〒154-8525 東京都世田谷区駒沢1-23-1

定 員：200名(先着順)

受 講 料：東京都診療放射線技師会 正会員 500円

日本放射線技術学会 東京支部正会員 500円

非会員 1,000円

学 生 無料

申込方法：URL、QRコードより「第24回 合同学術講演会」フォームへアクセス
いただき、事前登録をお願い致します。

申込URL：<https://forms.gle/9PA38BLYrvM6T8bX9>

※ 登録された個人情報とは会場参加人数の把握管理以外に使用致しません

問い合わせ：学術委員長 市川篤志 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724



参加登録

以上

第24回 合同学術講演会

(公社)東京都診療放射線技師会
(公社)日本放射線技術学会 東京支部

開催日 2024年12月14日(土) 15:00~17:30

参加費：会員：500円 非会員：1,000円 学生：無料
会場：駒澤大学 駒沢キャンパス 種月館

テーマ：AIは「適」か「見方」か？

プログラム

- 【開会のあいさつ】 (15:00~15:05)
【メーカー講演】 (15:05~15:15)
「富士フィルムのモダリティ搭載AIについて」
講師：富士フィルムメディカル株式会社
坂本 真俊 先生
- 【一般撮影】 (15:20~16:00)
「AIについて～一般撮影～(仮)」
講師：中央医療技術専門学校
田口 好晃 先生
- 【CT検査】 (16:00~16:40)
「AIについて～CT検査～(仮)」
講師：順天堂大学 保健医療学部 診療放射線学科
堀 拳輔 先生
- 【MRI検査】 (16:40~17:20)
「AIが切り開くMRIの未来：診断精度向上と時間短縮への挑戦」
講師：慶応義塾大学病院
上田 亮 先生
- 【閉会のあいさつ】 (17:20~17:30)

事前登録方法

当日参加も可能ですが、できるだけ事前登録をお願いいたします。事前登録はURL,QRコードより「第24回 合同学術講演会」フォームへアクセスしてください。

参加申込URL：<https://forms.gle/9PA38BLYrvM6T8bX9>

事前登録締切：12月13日(金) 13:00締め切り

お問い合わせ

公益社団法人 東京都診療放射線技師会事務所

Tel 03-3806-7724 Mail: gakujitu@tart.jp

公益社団法人 日本放射線技術学会 東京支部連絡事務所

Tel 03-5804-2301 Mail: tokyobukai-adm@umin.ac.jp



第154回日暮里塾ワンコインセミナー

テーマ「ベッドサイドモニターの取り扱いから心電図の理解へ」

講師：フクダ電子東京中央販売株式会社 クリティカルケアディビジョン 小林 直人 氏
東京医科大学病院 臨床検査部 境田 知子 氏

病棟撮影時にベッドサイドモニターのアラームが鳴ったり、電極・リード線等の機器に触れたりすることは多いと思います。診療放射線技師にとって身近な機器であるベッドサイドモニターですが、機器の動作について理解されていますでしょうか。今回のワンコインセミナーでは、ベッドサイドモニターの機能および取り扱いについて理解を深めたいと思います。

併せて、計測情報の中でも関心の高い心電図に着目し、心電図に関する一段上の知識を身に付けて、診療業務に役立てていただきたいと思います。

多数のご参加をお待ちしております。

記

日 時：2024年11月27日（水）19時00分～20時20分（受付開始18時30分～）

場 所：公益社団法人東京都診療放射線技師会研修センター

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-22-1 ステーションプラザタワー505

ア ク セ ス：JR日暮里駅北口改札 東口方面より徒歩3分

定 員：30名（先着順）

受 講 料：会員 500円、非会員 3,000円

新卒かつ新入会員*、一般ならびに学生 無料

申 込 方 法：東放技ホームページ（<https://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

申込締切日：2024年11月27日（水）

問い合わせ：学術委員長 市川篤志 E-Mail：gakujiu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

※ 新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう。

2024年度 城東支部研修会（Web開催）

テーマ「ご存じですか？ 担当した検査の診療報酬や保険点数を」

講師：東京大学医学部附属病院 鈴木 雄一

本年度の城東支部研修会は検査における診療報酬や保険点数に関して研修を行います。

点数本など見てみると【画像診断の費用は、第1節、第2節若しくは第3節の各区分の所定点数により、又は第1節、第2節若しくは第3節の各区分の所定点数及び第4節の各区分の所定点数を合算した点数により算定する。】などと記載されています。あまり聞きなれない言葉が羅列しており、要するに…？？だと思います。

テーマは「ご存じですか？ 担当した検査の診療報酬や保険点数を」として、分かりやすく講義していただくこととしました。知ってなきゃいけないけど、聞いておきたいなどがあると思います。ぜひともこの機会に直接質問してください。皆さまのご参加をお待ちしております。

オンライン開催では、セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、使用するWebソフトの最新バージョンをダウンロードのうえご参加ください。

ご参加の際は必ず申込者名でご入室ください。申込者名でない場合はご退出いただく場合があります。
本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2025年1月16日（木）19時00分～20時00分（受付開始18時30分～）

開催方式：Web開催（Zoom）

定 員：100名（先着順）

受講料：無 料

申込方法：東放技ホームページ（<https://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

申込締切日：2025年1月9日（木）

問い合わせ：城東支部委員会 E-Mail：shibu_jyoutou@tart.jp

第1地区委員長 増田祥代

第2地区委員長（城東支部委員長） 島田 諭

第7地区委員長 富丸佳一

第14地区委員長 長谷川浩章

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上



第19回ペイシェントケア学術大会 テーマ「これからの未来」

今回のペイシェントケア学術大会は「これからの未来」というテーマを掲げ、従来の形式にとらわれず、いま求められていることに着目し企画をしました。未来に向けた企画などを準備し、診療放射線技師や患者の利益と満足度を高めるために開催致します。

本大会を通じて、多くの方々と情報を共有したいと考えております。ぜひ参加登録をお願い致します。

記

日 時：2025年1月25日（土）10時00分～16時00分

開 所：一橋大学一橋講堂 2階中会議室1～4室

〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2-1-2

ア ク セ ス：東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線 神保町駅（A8・A9 出口）徒歩4分
東京メトロ東西線 竹橋駅（1b 出口）徒歩4分

定 員：200名（当日参加は可能ですが、事前参加登録をお願い致します）

受 講 料：診療放射線技師 1,000円

新卒かつ新入会員*・一般・学生・その他医療従事者 無料

申 込 方 法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

申込締切日：2025年1月25日（土）

問い合わせ：学術委員長 市川篤志 E-Mail：gakujitu@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

※ 新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう。

～ プログラム ～

9:30～ 受付開始

10:00～10:15 開 会 式

【挨拶】 第19回ペイシェントケア学術大会大会長 江田 哲男
(公益社団法人東京都診療放射線技師会 会長)

10:30～12:30 一般演題

【座長】 公益社団法人東京都診療放射線技師会 学術委員

12:30～13:15 ランチョンセミナー

「学術委員会企画メーカー講演」

【座長】 公益社団法人東京都診療放射線技師会 学術委員

13:30～14:10 基調講演

「放射線相談の取り組み」

放射線相談委員会とは？

【講師】 日本医科大学多摩永山病院 笹沼 和智

放射線相談Q&Aについて

【講師】 独立行政法人国立病院機構渋川医療センター 立木 崇文

【座長】 公益社団法人東京都診療放射線技師会 放射線相談委員

14:15～14:50 特別講演

「震災時の患者さんの安全確保と避難について」

【講師】 東京大学医学部附属病院 浅野 翔太

【座長】 公益社団法人東京都診療放射線技師会 災害対策委員

15:00～15:50 都民公開講座

「私が漫画『ラジエーションハウス』を作りたいかったワケ ～想いを社会に届けるメソッド～」

【講師】 福島県立医科大学 保健科学部 診療放射線科学科 准教授

五月女 康作

【座長】 第19回ペイシェントケア学術大会大会長 江田 哲男

15:50～16:00 閉 会 式



《2024年度厚生調査委員会アンケート調査事業》 『施設別医療被ばく関係法規調査』

アンケート調査 ご協力をお願い

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より本会事業推進にあたりご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

近年、放射線診療に関係する技術進歩は目覚ましく最先端の技術に触れる一方、従来の基本的技術・知識も必要不可欠です。今回、東京都診療放射線技師会では私達でしか考慮することができない医療被ばくに関する関係法規についてアンケート調査を実施させていただきます。

皆さまに現状を報告するとともに、今後の業務や診療放射線技師の働き方を向上させていくための参考としていただきたく、下記の通りアンケート調査を実施致します。

後日、施設長宛てにシリアルナンバー付きのはがきを発送致しますので、主旨をご理解いただき本アンケート調査にご協力をお願い申し上げます。

敬具

1. この調査は東京都診療放射線技師会の2024年度事業計画に基づいて実施されます。
2. 調 査 名：東京都内医療施設における医療被ばく関係法規実態調査
3. 調査対象：東京都内医療施設
4. 回答期限：2024年11月30日（土）
5. 調査方法：Webブラウザを利用した入力方式（PC、スマートフォンなど）
6. 調査情報の取扱い：重複回答の管理を目的として付与された回答管理番号が記載された調査依頼施設管理表は、個人情報管理者が厳重に保管し、いかなる場合でも個人情報管理者以外は閲覧することができません。また、回答管理番号から施設を特定することもできません。この調査結果は学会誌や学会にて報告する場合があります。この回答は一定期間の保存の後に削除します。

*QRコードの有効期限は解答期限に準ずる

以上

2024年度 第5地区研修会（Web開催）

テーマ「X線検査時の意思疎通の難しさ ～多様性の時代だからこそ支援について考える～」

講 師：株式会社アイエスゲート 宮田 充 氏

本年度も毎年好評を頂いております第5地区研修会を開催致します。この研修会は、演者と皆さまが活発に議論することにより、知識を深めることを趣旨とした勉強会です。

今回のテーマは、「X線検査時の意思疎通の難しさ～多様性の時代だからこそ支援について考える～」です。X線検査の指示や説明は、私たち診療放射線技師が受診者に“音声”で行うことが一般的です。しかし、こうした“声だけによる指示”は、聴覚障害のある方、ご高齢の方、外国人の方にとって大きな負担になります。また、診療放射線技師には、指示や説明が十分伝わらない不安やジレンマ、検査遅延によるストレスなどさまざまな問題が生じます。

ぜひこの研修会をご聴講いただき、明日からの仕事へとお役立ていただければ幸いです。

オンライン開催では、セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、使用するWebソフトの最新バージョンをダウンロードのうえご参加ください。

ご参加の際は必ず申込者名でご入室ください。申込者名でない場合はご退出いただく場合があります。
本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2024年11月29日（金）19時00分～20時30分（受付開始18時30分～）

開催方式：Web開催（Zoom）

定 員：60名（先着順）

受講料：無 料

申込方法：東放技ホームページ（<https://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

申込締切日：2024年11月22日（金）

問い合わせ：第5地区委員長 北野りえ E-Mail：area05@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

お知らせ 2

2024年度 第3地区研修会

テーマ「学ぼう！ 肝臓疾患（肝臓がんを中心に）」 ～各モダリティのアプローチ～

第3地区研修会では、昨年、一昨年と疾患をテーマにして心臓や頭部疾患について、モダリティごとに撮影法やその対応を解説してきました。

今回は、肝臓疾患（肝臓がんを中心に）にCT・MRI・Angioに携わる診療放射線技師の方をお招きして開催致します。

久しぶりに対面形式で開催される研修会を通じて、対面形式だからこそ可能なコミュニケーションから得る刺激や情報共有は、オンライン研修には変えがたいものがあると思います。ぜひ現地に足を運んでいただき、熱い講演を肌で感じていただきたいと考えております。

ご参加いただきますようよろしくお願い致します。

～ プログラム ～

1 基礎概論	慶應義塾大学病院	木津 啓介
2 CT	東京女子医科大学病院	西村 恭典
3 MRI	東京医科大学病院	岡本 淳一
4 血管造影	国立がん研究センター東病院	若松 和行

記

日 時：2024年12月6日（金）19時00分～20時30分

場 所：国立国際医療研究センター病院 集団指導室

〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1

定 員：50名（先着順）

受 講 料：会員 500円、非会員 1,000円

新卒かつ新入会員*、一般ならびに学生 無料

申 込 方 法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

申込締切日：2024年12月2日（月）

問い合わせ：第3地区委員長 布川嘉信 E-Mail：area03@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

※ 新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう。

2024年度 第13地区研修会（Web開催）

テーマ「救急領域における画像ワークステーションと考え方 ～使えるものは何でも使う！～」

講 師：杏林大学医学部附属病院 放射線部 山口 隼平

皆さまの施設では画像ワークステーションは活用されていますか？

各社からリリースされているワークステーション。日常の業務においても画像作成・提供が行われており、三次元画像をはじめとする画像情報は診断・治療に大いに貢献していると思います。

今回の第13地区研修会では、「救急領域における画像ワークステーションと考え方」をテーマとし、三次救急の施設より講師をお招きし、救急領域ではどのように活用されているのか、迅速な画像提供が求められる現場で、どのように業務をこなしているのかなどをお話しいたします。

多くの方のご参加をお待ちしております。

オンライン開催では、セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、使用するWebソフトの最新バージョンをダウンロードのうえご参加ください。

ご参加の際は必ず申込者名でご入室ください。申込者名でない場合はご退出いただく場合があります。
本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2025年1月24日（金）19時00分～20時00分

開催方式：Web開催（Zoom）

定 員：50名（先着順）

受講料：無 料

申込方法：東放技ホームページ（<https://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

申込締切日：2025年1月17日（金）

問い合わせ：第13地区委員長 鮎川幸司 E-Mail：areal3@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

お知らせ 4

2024年度 第4地区研修会

テーマ「検査部門の患者接遇に重要な事 ～接遇の質を高める具体的な方法とは～」

講 師：オフィスプレイズ代表 株式会社シャイニング チーフ講師
目賀田 美奈子 氏

この度、多くの病院で講義経験を持つ目賀田美奈子氏を講師にお迎えし、「検査部門における患者接遇の重要な事」をテーマにご講義いただきます。今回の講義では、皆さまが特に気になる接遇のポイントを取り上げ、患者満足度の向上やスムーズな検査施行に役立つアドバイスを得られることと思います。

明日からの業務に直結する内容が盛りだくさんの研修会ですので、どうぞ奮ってご参加ください。

記

日 時：2025年2月4日（火）19時00分～20時30分（受付開始18時30分～）

場 所：東京慈恵会医科大学附属病院 南講堂

〒105-8471 東京都港区西新橋3-19-18

ア ク セ ス：都営三田線 御成門駅 A5出口より徒歩3分

定 員：100名（先着順）

受 講 料：会員 500円、非会員 1,000円

新卒かつ新入会員*、一般ならびに学生 無料

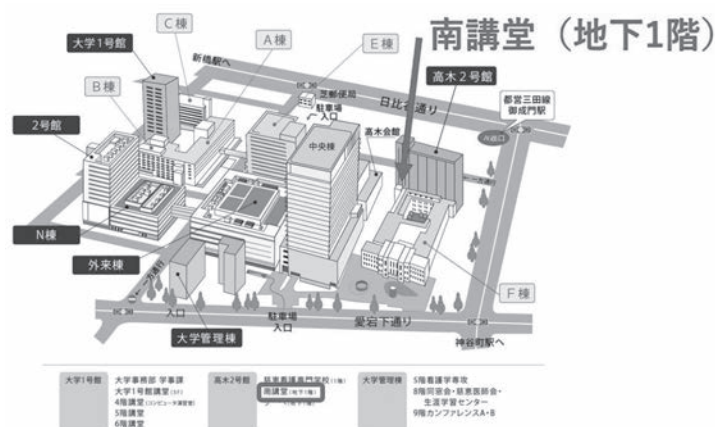
申 込 方 法：東放技ホームページ (<https://www.tart.jp/>) の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

申込締切日：2025年2月1日（土）

問い合わせ：第4地区委員長 松田敏治 E-Mail：area04@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務局 TEL・FAX：03-3806-7724

以上



※ 新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう。

2024年度 第12地区研修会（Web開催）

テーマ「産業カウンセラーを目指し学んだ診療放射線技師に聞く！
放射線被ばく相談と患者接遇に活かすために必要な傾聴スキルとは？」

講 師：健診会 東京メディカルクリニック（診療放射線技師・産業カウンセラー・
JART放射線被ばく相談員分科会委員・日本放射線カウンセリング学会理事） 荒木 智一

皆さまは業務中に放射線被ばくに関する質問をされたときに、ドキッとした経験はありませんか？

なに聞かれるかな… 上手く答えられるかな… 大丈夫ですよ〜で済めば良いな… あれ？これって、患者さんの意思を汲んだ接遇になっていますか？ 自分本位の返答で終わらせようとしていませんか？

私たちがこういった放射線診療の相談を受ける場面では、さまざまな心境の方がいたはずであり、一度の相談では伝えきれないことが心に残っていたこともあったのではないのでしょうか。緊張や不安で伝え方に戸惑っているにもかかわらず、私たちが急いで解決しようと自分の主張を多くしてしまっ、話し手の真意をつかみ損なってしまうことは医療人として、診療放射線技師として改善しなければならないことだと感じます。被ばく相談には被ばくに関する知識が必要なことは周知のはずですが。

今回はそこだけではありません。患者さんとの信頼関係を築くための「傾聴スキル」を学んでみませんか？ 言葉や表情、話し方など、被ばく相談以外にも役立てる時間になるはずです。

患者接遇にまだ不安のある新人の方から、相談を受けることが多いベテランの方まで、多くの方々のご参加をお待ちしています。

オンライン開催では、セキュリティ対策としてパスワードを設置するなどして対策を講じます。不正利用などのリスクを回避するために、使用するWebソフトの最新バージョンをダウンロードのうえご参加ください。

ご参加の際は必ず申込者名でご入室ください。申込者名でない場合はご退出いただく場合があります。
本セミナーの映像、配布資料などの録音、録画（キャプチャを含む）、再配布は禁止と致します。

記

日 時：2025年2月20日（木）19時00分～20時00分

会 場：Web開催（Microsoft Teams）

定 員：100名

受 講 料：無 料

申 込 方 法：東放技ホームページ（<https://www.tart.jp/>）の参加申し込みフォーム、または会誌の研修会等申し込み用紙にて事務所にFAXでお申し込みください。

申込締切日：2025年2月18日（火）20時00分

問い合わせ：第12地区委員長 吉村 良 E-Mail：areal2@tart.jp

公益社団法人東京都診療放射線技師会 事務所 TEL・FAX：03-3806-7724

以上

お知らせ 6

あなたはご自分の所属地区をご存じですか？

東京都診療放射線技師会は、東京を13の地区に分け、東京に隣接する千葉方面・神奈川方面・埼玉方面を加えた計16地区で構成されています。

本会ホームページ <https://www.tart.jp/> には各地区の表が掲載されています。

“当会の概要” から“支部・地区一覧表” をお選びください。

公益社団法人
東京都診療放射線技師会

一般の方へ 当会の概要 入会案内・各種手続き 研修会・イベント情報 求人情報 お問い合わせ

HOME > 当会の概要 > 支部・地区一覧表

支部・地区一覧表

東京都診療放射線技師会では、東京を13の地区に分け、東京に隣接する神奈川・千葉・埼玉を加えた計16地区で構成し、技師会をより多くの診療放射線技師の皆さんに、また一般の方に「診療放射線技師」を知っていただこうと日々活動をしています。

各地区紹介ページ

城東支部	第1地区	千代田区	地区紹介
	第2地区	中央区、台東区	地区紹介
	第7地区	墨田区、江戸川区、江東区	地区紹介

地区紹介PDF

また、“地区紹介PDF”では各地区の特色や活動を写真入りで紹介しています。
こちらもぜひご覧ください。

情報委員会

技師会入るなら今がチャンス！

令和5,6年度に限り

新入会（新卒、既卒を問わず）無料キャンペーン



東京都診療放射線技師会
新卒・既卒問わず会費
5,000円



0円

必要となる技師会費は

日本診療放射線技師会(JART) + 東京都診療放射線技師会(TART)

お得！

たとえば、技師免許取得年度に入会する者
JART（初年度会費5,000円+ **入会費無料**）

+ TART（~~5,000円~~） 今だけ0円 = 5,000円

JART年会費 5,000円のみでOK！

まだまだお得な情報が沢山！詳細はこちら→



HPへGo!



公益社団法人 東京都診療放射線技師会

地区委員長の力才

2024・2025年度 役員紹介

第1地区委員長

三井記念病院 増田 祥代

3期目を迎えました第1地区委員長の増田です。第1地区の事業は、地区研修会・城東支部研修会の開催、中央区健康福祉まつりの参加などです。1期、2期では「地区のニーズに合った研修会」「最新技術の情報提供」をテーマにした研修会を開催致しました。今期は、これに加え、「医療安全への取り組み」や放射線から少し離れたテーマなどを検討しております。

新型コロナウイルス感染症が5類となり対面開催が可能となりましたが、最近の東京都診療放射線技師会で開催される研修会の多くがWeb開催となっています。Web開催は、時間に縛られず遠方でも参加ができる利点がありますが、その反面、参加者の顔が見えないため、反応が分からず手応えを感じることができませんでした。そこで、今期は対面開催を増やし、参加者の皆さんとFace to faceで活気ある意見交換を行いたいと思っております。

また、今回、地区委員の入れ替えがあり、新しい委員を2名迎えることができました。会員・非会員の多くの皆さまに興味を持っていただけるような事業を提供できるよう、心機一転、頑張りますのでどうぞ宜しくお願い致します。



第2地区委員長、城東支部委員長、定款諸規程等検討委員長

浅草病院 島田 諭

第2地区地区委員長をしております、浅草病院の島田諭です。当地区は東京23区のほぼ中央に位置する中央区と下町文化の根付く台東区で構成されております。23区では1・2位の小さな面積ではありますが、日本橋や銀座などの大商業地域、上野や浅草といった歴史ある街があり、賑やかな街です。地区委員長・地区委員計10名でもっと多くの診療放射線技師に会員になってもらえるよう、そして参加してもらえるように日々努めております。地区の主な活動としましては地区委員会や、新たな知識・習得を目的とした地区研修会。そのほかにボランティア活動として中央区クリーンデーでの清掃活動、城東支部の活動として中央区健康福祉まつりにて都民への放射線医療や放射線に対する正しい知識の普及・啓発活動を行っております。

皆さまと楽しく技師会活動や公益社団法人の一員として地域に貢献できるように、微力ではありますが尽力していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



第3地区委員長、城西支部委員長 慶應義塾大学病院 布川 嘉信



城西支部は、その名の通り、東京23区の西部、第3地区（新宿区）、第9地区（板橋区、豊島区）、第13地区（練馬区、中野区、杉並区）の合計3地区（6区）で構成されています。各委員長がリーダーシップを発揮して地区委員と協力して、それぞれの特色を生かした研修会を企画して、業務に生かせる情報を配信できるよう日々頑張っております。また、広報委員会で開催されている市民向けの活動にも積極的に地区委員や会員が参加しています。診療放射線技師の業務紹介や疾患に関する質問など地域の皆さまとの交流にも力を入れています。

その中の第3地区（新宿区）は、世界最大の利用者を誇る新宿駅、世界有数の繁華街である歌舞伎町など日本の商業経済の中心地だけでなく、新宿御苑や明治神宮外苑、国立競技場など緑も多く、地区の約半分は住宅地が占める、商業地域・住宅エリア複合型の生活都市という特性があります。大学病院をはじめとする大規模病院からクリニックなどの施設に勤務する診療放射線技師、150名を超える会員が登録されています。地区委員会は約15名で20代から60代と幅広い年齢層の委員で構成しており、それぞれの経験、技術、知識そして感性を持ちより、地区の活性化はもとより、東京都ならびに日本診療放射線技師会、診療放射線技師の将来像を見据えて、われわれの地位向上に向けて活動しています。例年企画している地区研修会は、部位・症例をテーマとして基礎から各モダリティの診断・治療を初学者からベテランまで参加いただけるように企画・実施しています。多くの参加者を募り、情報交換の場として活用していただけるように準備しています。

今後も継続して会員の方々が業務に求められる情報を発信し、入会者の増加、組織力の強化を推進してまいります。よろしくお願い致します。

第4地区委員長 東京慈恵会医科大学附属病院 松田 敏治



東京慈恵会医科大学附属病院の松田敏治です。現在、第4地区の委員長を務めさせていただいております。診療放射線技師としての経歴は25年目に突入し、この間、多くの患者様と医療現場で向き合ってきました。地区委員も13年目となり、その間に培った経験や知識を、現在の委員長職において最大限に生かしていきたいと考えております。これまで幅広いモダリティを経験しましたが、中でも超音波検査に長く従事してまいりました。超音波検査は、多くの診療科でも活用されており、その重要性を日々感じております。

第4地区は港区と渋谷区で構成されており、城南支部に属しています。

地区内の施設は大学病院、クリニック、企業診療所など30施設を超え、200名を超える診療放射線技師の方々が登録されています。約20名の地区委員にて運営しており、日々、会員の皆さまのニーズは何かを模索しながら、研修会のテーマやイベントの企画を考えております。委員施設の若手技師の交流を深めるべく交流会を企画したりもしています。これからも皆さまの業務に役立つ研修会を開催していきたく思いますので、よろしくお願い致します。

第5地区委員長

東京科学大学病院 北野 りえ



本年度より第5地区委員長を務めさせていただいております、東京科学大学病院の北野りえと申します。2024年10月から東京工業大学と東京医科歯科大学が統合され、東京科学大学となりました。

第5地区は北区・文京区で構成されており、また第6地区・第16地区と共に城北支部に所属しております。

第5地区委員会は12名で構成され、個性豊かなメンバーでさまざまな課題に取り組み、力を合わせ楽しんで地区活動を行っております。

主な活動の一つである地区委員会をはじめ、城北支部研修会や第5地区研修会の開催、北区荒川河川敷でのクリーンエイドに参加しております。

諸先輩方のご指導のもと、これからも委員の方々との親睦を図り、ニーズに合った研修会を企画したいと考えております。

詳細が決まり次第、会誌やHP等でお知らせ致しますのでご参加いただけましたら幸いです。

この魅力的な第5地区を、次の世代に繋げられるように精進してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

第6地区委員長

博慈会記念総合病院 伊佐 理嘉



前期に引き続き第6地区地区委員長を務めます、博慈会記念総合病院の伊佐理嘉と申します。当地区は葛飾区、足立区、荒川区のエリアからなり、東京都診療放射線技師会研修センターや診療放射線技師の育成教育機関である、東京都立大学と中央医療技術専門学校が所在するたいへん恵まれた地域になっております。

地区委員も個性豊かなメンバーに加え20代の若手メンバーも入り、技師職や撮影現場でのさまざまな問題に力を合わせて向き合い、より良い撮影技術や職場環境を整えるよう、地区活動を行っております。地区の主な活動としては職能の問題や課題などを話し合う地区委員会、また新たな知識習得を目的とした地区研修会や城北支部研修会、情報交換や横のつながりを構築することができる交流会などを行っております。現在はWebで地区委員会を開催しており、第6地区の会員であればどなたでも参加できます。堅苦しい会議とは程遠く(笑)例えば仕事や職場の疑問や相談などにもベテラン、若手の地区委員みんなで話し合うことができます。もちろん、真剣に意見交換をすることもあります。いつも楽しみながら活動しています。ご興味のある方は東京都診療放射線技師会HPにある地区メールよりご連絡ください。皆さまへの情報提供や交流の場を地区委員と協力して模索していきたいと思っております。

楽しく技師会活動や地区活動が行えるように微力ではありますが頑張っていきたいと思っております。引き続き、どうぞよろしくお願い致します。

第7地区委員長

京葉病院 富丸 佳一

この度、第7地区の地区委員長に就任致しました富丸です。第7地区は前期に新しい地区委員が入り、今まで以上に活気ある地区となっています。この活気を生かし地区の活動をより活性化し、技師会の活動を楽しみ、技師会の魅力や役割を少しでも地区の皆さまに伝えていければと考えております。また私自身、江戸川区にある小規模の病院に勤めているので、私のような小さな施設やクリニックなどで働いている人の声を、技師会にあげていくことが私の使命かと考えております。なので施設の規模など気にしないで技師会に思うことがあれば何でも言ってください。

第7地区は墨田区、江東区、江戸川区の3つの区から構成されています。地区の活動に興味のある方やご意見などがありましたら気楽にarea07@tart.jpまで連絡をください。技師会を通じ、同じ地区の病院の技師同士が仲良く顔見知りになることが地区の理想の姿であると思っております。一人でも多くの会員の方と出会えることを楽しみに、これからの技師会活動を頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

最後に第7地区には夢があります。それは例年行われているボウリング大会での地区優勝、男子個人優勝、女子個人優勝の三冠をとることです。ボウリングの上手い人、教え上手な方、是非ご連絡ください。共に勝利の美酒に酔いしれましょう。



第8地区委員長、城南支部委員長

東邦大学医療センター大森病院 大津 元春

第8地区委員長の大津と申します。第8地区は城南支部に所属し品川区・大田区で構成されています。私の勤める東邦大学医療センター大森病院の最寄り駅はJR蒲田駅です。多摩川を渡れば神奈川県となり、東京23区の最南部に位置します。今回はディープな街、蒲田の魅力をご紹介します。昔の蒲田エリアには中小の町工場が多く、その職人達が羽を休めるような安くて旨い酒場が多く存在し、高度経済成長を陰で支えた人々のオアシスと言っても過言ではありません。現在の蒲田駅周辺は新しくオシャレなお店も増えましたが、一度裏路地に入れば昭和風情のある名店がいくつも残っています。ビル丸ごと一棟が大衆酒場の老舗の【鳥万】も有名ですし、蒲田名物となった羽つき餃子も有名であり、2時間食べ飲み放題が4,000円でお釣りがくる安さと旨さです。まだまだ紹介したいお店はたくさんありますが、文字数の関係で割愛します。第8地区研修会は東邦大学医療センター大森病院の臨床講堂で開催しますので、研修会の帰りには是非、蒲田駅周辺のお店に入って、安くて旨いものを食べてディープな街を堪能していただければと思います。簡単ではありますが第8地区の紹介とさせていただきます。



第9地区委員長

帝京大学医学部附属病院 西郷 洋子



第9地区地区委員長の帝京大学医学部附属病院の西郷洋子と申します。趣味は、模型作り（特に鉄道模型・艦船・キャラクターモデル）・映画と演劇鑑賞…などです。好きなものは、猫・焼肉・SF・ガンダム系・自費出版イベント参加・映画音楽…など書ききれません。お金はかかりますがこれらは私にとって切り離せない大切なものです。仕事では、全ての症例を診る救急医療（特に外傷）が好きです。「慌てず・急いで・正確に・80%の力で」をモットーに頑張っています。装置もそうですが、まず自分をバージョンアップしなければいけないと近年は危機感を感じています。また若手技師の成長が素晴らしく、まだまだ負けていられないわ！という刺激を日々もらっています。

第9地区は板橋区と豊島区のエリアから成り城西支部に属しています。板橋区は人情味あふれる商店街が数多く存在し、サンシャインシティや東京芸術劇場等の大規模な生活・文化施設を擁する豊島区と共に私たちに豊かな表情を見せてくれます。都内でも大変住みやすいところです。

今後も地区委員一丸となり皆さま方の意見などにより多く耳を傾け、楽しく活動しながら技師会の発展に貢献できるように努力していきたいと思います。これからもどうぞよろしくお願い致します。

第10地区委員長

練馬総合病院 澤田 恒久



第10地区を担当させていただいております澤田恒久と申します。

第10地区は中野区、杉並区、練馬区の3区で構成されています。勤務地の練馬区は23区の中で一番公園が多い区となっており、練馬区のHPによるとその数690にもなり、総面積も200ha以上で区の面積のおよそ4.3%にあたるそうです。病院の近くにも公園があり、気候の良い季節には当直明けにおにぎりとお茶を購入し公園に向かいます。心地よい日の光や風を感じながら、ベンチや芝生に座ってお昼を食べてから家路につくことがよくあります。近くの千川通り沿いには桜が植えられており、暖かくなると華やかな桜のトンネルができます。春を感じることができ、清々しい気分になります。

現在の勤務先に勤め始め今年で10年が経過しました。数年前に立ち上がったマラソン同好会に、昨年より所属し、月に2回ほど走るようになりました。光が丘で毎年3月に開催されるこぶしマラソンに次回は挑戦しようと思います。（昨年度の開催時に同好会のメンバーより一緒に走りましょうと声をかけてもらったのですが、走り切れる自信がなく断念させてもらいました）10数年前まで勤めていた職場でマラソン大会に参加した経験があり、当時は体力に自信がありましたが、当時と違い、現在は年も取り運動もマメにやっていないので、月2回のマラソンでも音を上げてしまう状態です。本年度のマラソン大会に参加するにあたり、完走（？とまでは言わずともゴールすること）を目標に少しずつ体を作っていければと思います。

第11地区委員長

駒澤大学 医療健康科学部 名古 安伸

第11地区委員長を務めさせていただき2期目となりました。

現在、私は診療放射線技師養成校にて勤務していますが、私の学生時代とは異なり、学生の様子にも大きな変化を感じている毎日です。コロナ禍でのオンライン授業は正に経験したことのない状況であり、質問などもメールを通じて届くことが多くなり、うまく伝わっているかどうか不安を感じることがあります。学生に尋ねると、「どうやって接したらいいかわからない」という答えが返ってきたことがあります。これから少しずつコロナ禍前のように触れ合う時間を増やしていきたい！そう考えています。

さて、第11地区は世田谷区、目黒区に勤務される診療放射線技師の方が多いと思います。どうぞご意見、ご要望をお聞かせください（地区構わずとも）。触れ合いの第11地区を目指したいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



第12地区委員長

公立昭和病院 吉村 良

私は生まれも育ちも第12地区であり、診療放射線技師歴10年の節目の年から当地区の委員長を務め、地域の中核病院を担う一員として日々身が引き締まる思いです。

ここ第12地区は西東京市、東久留米市、清瀬市、東村山市、東大和市、武蔵村山市、小平市の7市の東京都診療放射線技師会員で構成されており、北多摩地域の緑と水に囲まれた自然豊かな地域になります。現在、第12地区委員は9名で構成され、参謀を担うベテラン委員からエネルギー的な若手委員が融和に活動しています。

臨床業務、学術活動などに邁進し、これからはいち医療人としての資質向上と地域医療の発展へ微力ながらも精一杯の貢献をしていければ幸いです。地区委員会活動でのすべての出会いに感謝し大切にしていきますので、ご厚意賜りますようよろしくお願い申し上げます。

第12地区での活動報告や研修会スケジュールなどは、こちら【www.tart.jp/area12】をご確認ください！

さらに現在、共に活動してくれる地区委員を募集しております！ぜひ気軽にご連絡ください！



第13地区委員長、多摩支部委員長 公立福生病院 鮎川 幸司



第13地区委員長ならびに多摩支部委員長、理事を務めさせていただいております、公立福生病院の鮎川幸司と申します。早いもので3期6年が経ち4期目を迎えることとなりました。

当地区には所属技師が約420名おり、2番目に所属技師数の多い地区の約2倍の技師数を有しております。担当エリアは第12地区以外の多摩地域と定義され、19市3町1村で構成されています(多摩地域は東京都の約半分の面積を占めています)。

地区委員は16名、代議員は13名(+予備代議員1名)で構成されており、地区委員の多くが代議員も兼務しております。

地区の活動としまして、地区委員会を毎月開催(対面会議:3回・他はWeb会議)、地区研修会は年1回、第12地区と併せた多摩支部の研修会も1回開催しております。

今後の研修会は放射線検査技術をベースに、タスク・シフト/シェア、他職種連携など幅広いテーマで開催していきたいと考えております。「多摩地域から東放技を盛り上げる!」をモットーに、第13地区委員をはじめ、所属している技師の多くが東放技の各種委員会の委員を務めております。

引き続き、当地区エリア内で活動している有志団体(多摩診療放射線技師連合会)や、第12地区のお力をお借りしつつ、地区委員一丸となり技師会の発展と活性化を推進すべく活動をしていきたいと思っております。

皆さまのご指導・ご協力をお願い申し上げます。

第14地区委員長 国際医療福祉大学 長谷川浩章



2024年度より、第14地区委員長を務めさせていただくことになりました長谷川浩章と申します。第14地区は千葉方面の地区会員が所属しております。千葉県は観光地も多く、千葉県外に在住の皆さまも一度は千葉県を訪れたことがあるかと思います。農産物の出荷量も多く、道の駅では現地の農家が直売している農産物が豊富に揃っています。さて、私は東京都診療放射線技師会の活動としては、学術委員会(旧学術教育委員会)において活動してまいりました。東放技の全体的な活動についても、学術委員という立場を通じて経験させていただいておりましたが、第14地区に異動してからは地区委員としての活動も加わり、現在に至っております。私自身、第14地区における活動歴が短いことに加えオンライン会議が続いていたこともあり、面識のない会員も多いと思われますが、若手の会員(地区委員)を増やして活性化を図りたいと考えております。今後ともご指導のほど宜しくお願い致します。

第15地区委員長

麻生総合病院 宮下（池田）麻依



この度、第15地区地区委員長を拝命致しました麻生総合病院の宮下（池田）麻依と申します。地区委員として6期12年務めてきた経験を生かし、前任の原子委員長が8期15年かけて作り上げてきた第15地区を大切にしながら、更に活性化される地区にしていきたいと思います。委員長としては1年生なので、至らない点が多々あると思います。皆さまからのご指摘・ご指導をいただきながら務めさせていただきますので、どうぞ宜しくお願い致します。

当地区は東放技の中で神奈川エリア全般を指します。都内から少々離れているため、興味がある勉強会やイベントがあっても時間に間に合わなかったり、距離で断念することが多々あります。そこで、東放技本部との架け橋となるような、運営や企画をしていきたいと考えております。当地区の会員が、東放技に入って良かったと思えるように、本部との距離は遠くとも私達委員が近い存在になれるよう、新しいことも沢山取り入れながら前進していく所存です。そして退会者の減少・会員の増加に繋げていくことを目指します。

COVID-19も5類感染症になったことをきっかけに、さまざまな制限が緩くなり、人と人とのコミュニケーションも以前よりは取りやすい環境になってきています。今後は対面事業を増やし、会員一人ひとりと向き合えるように、地区委員一丸となって活動してまいりますので、ご意見・ご協力のほど宜しくお願い致します。

また、地区委員も募集しておりますので、興味のある方は、委員の仲が良く、楽しい15地区に是非、仲間入りをお願い致します。

第16地区委員長、城北支部委員長

三郷中央総合病院 関谷 薫



引き続き、第16地区の地区委員長を拝命させていただきました、三郷中央総合病院の関谷です。勤務している病院は、上尾中央医科グループに所属しており、放射線部全体のインシデント・アクシデント報告の集計業務を行っていますので、直近の地区研修会においては、医療安全を主体とした研修会を開催させていただきました。

第16地区は、東京都内の施設より埼玉（埼玉より以北含む）、東京都在住、埼玉県内の施設に勤務している会員の方、約80名が所属していますが、新型コロナウイルスの影響により対面型の研修会などが実施できない状況でした。今後は、対面型の研修会や、埼玉県診療放射線技師会とのコラボレーション企画などを検討していき、コロナ前の活発な地区活動を実施していきたいと考えております。また、城北支部の第5地区、第6地区と団結し、情報交換の場を、より多く提供できますよう尽力してまいりますので、皆さま方のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

都民公開講座

第19回 ペイシェントケア学術大会

テーマ： これからの未来

参加費：一般および他職種 無料

※診療放射線技師：1,000円

開催日 2025年1月25日（土）

【特別講演】 15：00～15：50

私が漫画「ラジエーションハウス」を作りたいかったワケ
～想いを社会に届けるメソッド～

講師： 公立大学法人福島県立医科大学
保健科学部 診療放射線科学科 准教授
五月女 康作 先生

会場：一橋大学 一橋講堂 2階 中会議室
〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2-1-2

アクセス：東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線 神保町駅
（A8・A9 出口）徒歩4分
東京メトロ東西線 竹橋駅（1b 出口）徒歩4分

お問い合わせ 公益社団法人 東京都診療放射線技師会事務所
TEL 03-3806-7724 Mail : gakujitu@tart.jp

主催 公益社団法人 東京都診療放射線技師会



会員動向

2024年4月～9月期

年 月	月末会員数	新 入	転 入	転 出	退 会
2023年度末集計	2,561	245	39	28	143
2024年 4月	2,594	27	14	5	3
2024年 5月	2,641	49	2	3	1
2024年 6月	2,674	34	0	1	0
2024年 7月	2,712	41	2	1	4
2024年 8月	2,746	39	0	2	3
2024年 9月	2,768	28	1	0	7

医療スタッフ随時募集中!!

診療放射線技師・看護師・保健師・臨床検査技師・薬剤師・歯科衛生士・管理栄養士

当社は、これまで数多くの病院・医療機関より要請を承っております。
勤務の内容や時間帯、単発的なアルバイトや転職など、皆さまのご希望にあわせて
お仕事をご紹介致します。
医療スタッフは、随時募集しております。ご友人、お知り合いの紹介も随時受け付
けております。

☆ まずはお気軽にご連絡下さい。詳しくご案内させていただきます。

☆ ご登録・ご相談は無料です。

☆ 健診や外来での撮影業務等、単発からございます。

☆ 受付時間 平 日 9:00 ～ 18:00

株式会社ジャパン・メディカル・ブランチ

フリーダイヤル 0120-08-5801

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西6丁目17番5号 FAX:03-3869-5802

E-mail: info@jmb88.co.jp URL: https://www.jmb88.co.jp

一般労働者派遣事業許可: 派13-301371 有料職業紹介事業許可: 13-ユ-130023

News

11月号

日 時：2024年9月5日（木）
午後7時00分～午後7時50分

場 所：インターネット回線上

出席理事：江田哲男、野口幸作、関 真一、浅沼雅康、
鈴木雄一、木暮陽介、市川重司、石田雅彦、
高野修彰、市川篤志、竹安直行、江積孝之、
今尾 仁、鮎川幸司、関谷 薫、島田 諭、
布川嘉信、大津元春

出席監事：野田扇三郎、白木 尚

指名出席者：増田祥代（第1地区委員長）、松田敏治（第
4地区委員長）、北野りえ（第5地区委員長）、
伊佐理嘉（第6地区委員長）、富丸佳一（第
7地区委員長）、西郷洋子（第9地区委員長）、
澤田恒久（第10地区委員長）、名古安伸（第
11地区委員長）、吉村 良（第12地区委員長）、
長谷川浩章（第14地区委員長）、池田麻依
（第15地区委員長）、桐 洋介（国際委員長）、
中野 愛（入会促進委員長）、笹沼和智（放
射線相談委員長）、村山嘉隆（総務委員）、青
木 淳（総務委員）、新川翔太（総務委員）

欠席理事：渡辺靖志

欠席監事：なし

議 長：江田哲男（会長）

司 会：野口幸作（副会長）

議事録作成：村山嘉隆、青木 淳、新川翔太

会長挨拶

本日もご多忙の中、第6回理事会にご参集いただき感謝申し上げます。9月となり、2か月ぶりの理事会開催となる。本日も多くの議題があり、皆さまと議論を深めてまいりたい。よろしくお願いする。

理事会定数確認

出席：18名、欠席：1名

前回議事録確認

前回議事録について確認を行ったが修正意見はなかった。

報告事項

1) 江田哲男 会長

3つの報告を述べさせていただきます。一つ目は関東甲信越学術大会について、来年7月の5日・6日に神奈川県のパシフィコ横浜で行われる。エントリー数を増やしていきたいので各地区の会員の方々にご案内をお願いしたい。

二つ目は日暮里のステーションプラザの事務所について、大規模修繕に資金が不足している状況で、修繕積立金を増額ということを臨時総会で決定する形になる。今払っているのが105,120円になるが、第一段として131,280円に、第二段として144,720円という形で二段階に分けて値上げをして年間39,600円値

上げする。経理委員会の石田理事からも承諾を得ているので進めていきたい。

三つ目は日本診療放射線技師会のレントゲン週間のエントリーについて、8地域それぞれ1地域10万円の補助が出るが、手を挙げたところの数で折半するという形になり、本会が所属する南関東地域では神奈川県と東京都だけになるので5万円ほどになると思われる。日本診療放射線技師会の理事会で承認、決定次第また報告させていただきます。

2) 副会長

関 真一 副会長

・活動報告書に追加なし。

野口幸作 副会長

・活動報告書に追加なし。

浅沼雅康 副会長

・活動報告書に追加なし。

3) 業務執行理事

総務：鈴木雄一 理事

・活動報告書に追加なし。

庶務：木暮陽介 理事

・活動報告書に追加なし。

教育：市川重司 理事

・活動報告書に追加なし。

- 4) 専門部委員会報告
・活動報告書に追加なし。
- 5) 各委員会報告
・活動報告書に追加なし。
- 6) 地区委員会報告
・活動報告書に追加なし。
- 7) その他

野口幸作 副会長：

理事の皆さまのお力添えにより、学生向けの告示
研修が順調に進んでいる。引き続きご協力をお願い
したい。

議 事

1) 事業申請について

①第47回練馬まつり

テーマ：区民への放射線医療や放射線に関する正しい知
識の普及・啓発活動
パネル展示・骨密度体験・放射線検査説明・医
療被ばく相談

日 時：2024年10月20日(日)10:00～15:00

場 所：開進第二中学校校庭、南町小学校校庭

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

②中央区健康福祉まつり2024

テーマ：区民への放射線医療や放射線に関する正しい知
識の普及・啓発活動
パネル展示・骨密度体験・放射線検査説明・医
療被ばく相談

日 時：2024年10月27日(日)10:00～15:00

場 所：中央区保健所、福祉センター

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

③荒川河川敷清掃活動

テーマ：地球環境保全活動 荒川河川敷清掃活動 荒川
クリーンエイド2024

日 時：2024年10月27日(日)10:00～12:00

場 所：北区 荒川岩淵関緑地

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

④OTAふれあいフェスタ2024(日放技レントゲン週間 共催)

テーマ：都民への放射線医療や放射線に関する正しい知
識の普及・啓発活動
パネル展示・骨密度体験・放射線検査説明・医
療被ばく相談

日 時：2024年11月2日(土)、3日(日)10:00～16:00

場 所：平和の森公園

江田哲男 会長：

日本診療放射線技師会では毎年レントゲン博士に
よるX線発見を記念して、レントゲン週間を開催し
放射線に関する啓発活動を行っており、補助金を出
している。これまで申請をしていなかったが、今回
OTAふれあいフェスタの開催にあたり、都民に放射
線の啓発活動を行うため補助金の申請を行った。補
助金の申請に関しては、今月の日本診療放射線技師
会の理事会で決議される。

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

⑤2024年度 城北支部研修会

テーマ：診療放射線技師の災害医療支援活動 令和6年
能登半島地震 トルコ・シリア地震

日 時：2024年11月22日(金)19:00～20:30

場 所：東京都診療放射線技師会研修センター

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

⑥2024年度 第5地区研修会

テーマ：X線検査時の意思疎通の難しさ
～多様性の時代だからこそ支援について考える～

日 時：2024年11月29日(金)19:00～20:30

場 所：Web配信

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

⑦2024年度 城東支部研修会

テーマ：ご存じですか？ 担当した検査の診療報酬や保
険点数を

日 時：2025年1月16日(木)19:00～20:00

場 所：Web配信

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

⑧2024年度 第12地区研修会

テーマ：産業カウンセラーとして学んだ診療放射線技師
に聞く！

放射線被ばく相談と患者接遇に活かすために必
要な傾聴スキルとは？

日 時：2025年2月20日(木)19:00～20:00

場 所：Web配信

竹安直行 情報委員長：

ホームページの掲載日は会誌と同様に1月初旬で問
題ないか。

吉村 良 第12地区委員長：

問題ない。会誌と合わせて1月初旬でお願いしたい。

鈴木雄一 総務委員長：

事業申請の書類で講師費を規程に則り、90分未満のため7,000円に変更させていただいた。

吉村 良 第12地区委員長：

講師の先生が講演時間を延長する可能性がある。もし変更があればご報告する。

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

⑨第13回MRI集中講習会

日 時：2025年3月2日（日）10：00～17：30

場 所：東京都診療放射線技師会研修センター

上記について審議した。

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

2) 新入退会ならびに会費免除申請について

7月：新入会41名、転入2名、転出1名、退会4名

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

8月：新入会39名、転入0名、転出2名、退会3名

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

「医療技術援助のため、1ヶ年以上海外出張」という会費免除申請（2025年度）

【承認：18名、保留：0名、否認：0名】

地区質問、意見

第13地区：

中学校や高校などが、生徒に向けて職業に関する講演や説明会などを開催する際に、職業団体に講師依頼をすることがあるようです。その際、当技師会では受付の窓口はあるのでしょうか。

以下に実際に行われる高校生向けの授業を提示します。直接技師会入会促進には繋がりませんが、公益法人として診療放射線技師を知ってもらうことやアピールするには、市民のみならず学生も対象とする必要があると思います。

当院（公立福生病院）近隣の都立高校にて「社会人アドバイザー交流会」という高校生相手の授業が開催されます。

（内容）→社会人アドバイザーによる高校生へ向けた仕事に関する内容をお話しし、交流を図る

- ・自身の仕事について（仕事内容、やりがい、楽しさ、感動、苦勞、失敗など）
- ・なぜその仕事を選んだのか（動機やきっかけ、必要な能力や心構え、学んだことなど）
- ・高校生時代について（今の仕事に繋がる活動や生活

習慣、今からできる準備など）

その後、質疑応答

（社会人アドバイザー）→さまざまな職業で働く社会人

- ・SE ・演劇プロデューサー ・スタントマン
- ・建築関係 ・美容師 ・化粧品輸入 ・薬剤師
- ・臨床検査技師 ・理学療法士 ・保育士
- ・司法書士 ・会社経営 など

（臨床検査技師、理学療法士に関しては、今回当院のスタッフが担当する）

- ・この交流会は窓口となっている団体があるようで、職種個人と学校のやり取りではなく、その窓口が仲介となり、職業団体へ依頼を出し職業団体から各個人へ依頼を出し行われているようです。

（例：交流会運営窓口←→技師会のやり取りで、実施する会場の近くの職場のスタッフへ技師会から依頼をする）

- ・今回、当院放射線科も参加できないかと手を挙げたが、上記理由にて、技師会の窓口が無いために依頼を出せないようです。

- ・ネットで「社会人アドバイザー交流会」と検索すると、いくつかの都立高校校で「交流会しました」と出てきました。そこにはやはり診療放射線技師はメンバー入りしていません。

以上、ご見解をお願い致します。

→江田哲男 会長：

埼玉県でも自治体を介して事業展開をしている。公益事業ということを鑑みると、非常に魅力的な事業の一つである。この事業は前向きに対応していきたいので、一度運営幹事会で審議させていただきたい。本年度は事業が始まっているので、来年度に向けてどこの委員会を窓口にするか、どういう形で活動していくか等含めて詰めていきたい。

連絡事項

市川重司 教育委員長：

9月19日にワンコインセミナーを行うので各施設、各地域で広報をお願いしたい。Webでも現場でも開催できるような多様な開催方法を行っていききたいので、今後ともご意見をお聞かせいただきたい。

竹安直行 情報委員長：

各地区の紹介ページがホームページに掲載されているが、役員改選もあったので新たに発信したい。記載方法は運営のメールで送るのでA4、1枚にまとめていただき、11月末ぐらいに完成させていただきた

い。12月から順次変更していく動きを取りたいのでご協力をお願いしたい。

ホームページのトップページの改修を行った。お知らせが3行までの掲載であったが5行展開になり、研修会イベントが5行から8行展開になった。新しいイベントが多い時でも見られるようになったので報告させていただく。

市川篤志 学術委員長：

ペイシェントケア学術大会の演題登録のご協力感謝申し上げます。現在は査読を行い9月末に採用通知を出せるように動いている。プログラムも作成し、公開講座のポスターも作成を予定している。また9月7日に開催される第73回きめこまかな生涯教育の広報をお願いしたい。

高野修彰 渉外委員長：

日本診療放射線技師会から永年勤続表彰の推薦の依頼がきている。本年度初めて資格に到達した方には案内を送っている。資格があり、まだ受賞されていない方が周りにおられましたら声をかけていただきたい。

浅沼雅康 編集委員長：

委員長紹介記事を11月号に掲載する構想ができたので、皆さまには運営委員会宛のメールでお知らせさせていただく。必要な書類と顔写真をJPEGで別に頂きたい。メールで雛形としてのワードを送るので、ご執筆いただき編集宛に次の理事会までに原稿を頂きたい。ファイル名や文字数などの詳細もメールに記載するので、ご不明な点があればお問い合わせいただきたい。

中野 愛 入会促進委員長：

入会促進の動画とリーフレットは、専門部で修正点もあったので共有させていただく。修正したものを、各地区の勉強会で動画をながしていただくようお願いしたい。リーフレットも各施設に送付させていただいている。こちらも勉強会などで配布のご協力をお願いしたい。

北野りえ 第5地区委員長：

来月の10月に東京工業大学と東京医科歯科大学が統合されて、施設名称が東京科学大学になるので必要な手続きを教えていただきたい。

野口幸作 副会長：

JARTの勤務先変更が必要になるが、詳細はJARTに連絡して確認していただきたい。

竹安直行 情報委員長：

ホームページの修正が必要なところがあれば連絡いただきたい。

鈴木雄一 総務委員長：

10月の議事で地区委員の変更・新任の申請で、地区名簿を赤字で修正したものを提出していただくので、その際に病院の正式名称を書いていただきたい。

今後の予定について（総務委員会）

鈴木雄一 総務委員長：

9月で上半期が終わるので10月に中間監査が行われる。上半期に開催した委員会、事業をまとめていただくエクセルを送るので記載返信を早めをお願いしたい。半年に一度の委員新任変更申請があるので、9月の専門部委員会までに申請書と変更した地区名簿を出していただきたい。

以上

学術講演会・研修会等の開催予定

日時や会場等の詳細につきましては、会誌及びホームページでご案内しますので必ず確認してください。

2024年度

1. 学術研修会

☆第22回ウインターセミナー 2025年2月8日(土)

2. 生涯教育

☆3. 日暮里塾ワンコインセミナー

第153回日暮里塾ワンコインセミナー 2024年11月14日(木)

第154回日暮里塾ワンコインセミナー 2024年11月27日(水)

第155回日暮里塾ワンコインセミナー 2025年1月23日(木)

☆4. 第24回東放技・東京部会合同学術講演会 2024年12月14日(土)

5. 集中講習会

第13回MRI集中講習会 2025年3月2日(日)

☆6. 支部研修会

城北支部研修会 2024年11月22日(金)

城東支部研修会 2025年1月16日(木)

城西・城南・多摩支部研修会 未定

7. 地区研修会

第5地区研修会 2024年11月29日(金)

第3地区研修会 2024年12月6日(金)

第13地区研修会 2025年1月24日(金)

第4地区研修会 2025年2月4日(火)

第12地区研修会 2025年2月20日(木)

第2地区研修会 2025年2月28日(金)

8. 第19回ペイシェントケア学術大会 2025年1月25日(土)

9. 専門部委員会研修会

災害対策委員会研修会 未定

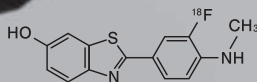
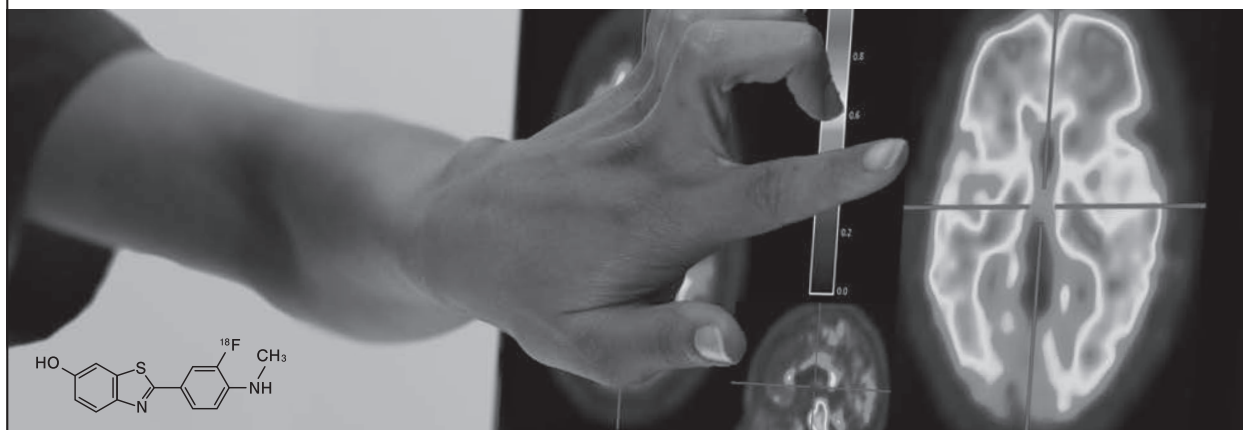
10. 東放技参加 行政祭り等

OTAふれあいフェスタ2024(日放技レントゲン週間共催) 2024年11月2日(土)、3日(日)

第40回東村山市民健康のつどい 2024年11月9日(土)、10日(日)

☆印は新卒かつ新入会 無料招待企画です。

(新卒かつ新入会員とは、技師学校卒業年に技師免許取得し本会へ入会した会員をいう)



放射性医薬品・脳疾患診断薬

薬価基準収載

処方箋医薬品^(注)

ビザミル[®] 静注

放射性医薬品基準フルテマモル (¹⁸F) 注射液

®:登録商標

(注) 注意—医師等の処方箋により使用すること

効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等は添付文書をご参照ください。



製造販売元

日本メジフィックス株式会社

〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目4番10号

文献請求先及び問い合わせ先 ☎ 0120-07-6941

弊社ホームページの“医療関係者専用情報”サイトでPET検査について紹介しています。

<https://www.nmp.co.jp>

2024年8月改訂

新型ハイブリッドサーベイメータ RaySafe 452

FLUKE[®]

Biomedical



半導体とGM管を組み合わせ、
1台で様々な測定用途に対応可能！

As versatile as you are

FLUKE[®]
Biomedical

LANDAUER[®]

RaySafe[™]

VICTOREEN

【お問い合わせ】



長瀬ランドウア株式会社 営業部

TEL: 029-839-3322 FAX: 029-836-8441

mail: nagase-landauer.co.jp

<https://www.nagase-landauer.co.jp/>



【製品情報】フルークバイオメディカル

<https://www.flukebiomedical.com/products/radiation-measurement/radiation-safety>



Postscript

学生から解剖がよく分からないと言う声を聞きます。自分も学生時代は解剖は得意ではなく、血管造影やCTの臨床で必要に迫られて覚えたように思います。

そこで教科書は何を使っているのか見てみると、南江堂 藤田恒夫著「入門人体解剖学(第5版)」。本棚から自分が35年前の学生時代の教科書(装丁がしっかりしていて、学生時代あまり読まなかったのが痛んでおらず、ずっと本棚に飾っていました)を見てみると南江堂 藤田恒太郎著「人体解剖学(第34版)」でした。関係者かなと思い調べてみたら親子でした。そして私が使用していた34版の時には恒太郎先生は既に亡くなっており、息子の恒夫先生が改訂されていました。

改めて「人体解剖学(第34版)」を開いてみると、いい感じの図版が多数あり、こんなにいい本があったのに見なかったなんてもったいないことをした、と思いました。そして学生の使っている教科書を見せてもらおうとそれらの図版がカラーになっていたりして見やす

くなっており、これもいいじゃないかと感じました。ただ文字が多く今の学生には情報量が多すぎるようです。

そして今年は第6版になっており、ホームページで6版の序文を読むと、恒夫先生は5版が出版されてすぐに亡くなっており、今回の改訂は息子の信也先生によるものでした。信也先生は臨床が長く、今回の改訂では臨床情報が多く載せられているとのこと、とても興味が出てきたので見てみました。解剖学としての記述に病気との関連が書かれており、臨床に出たらとても役立つだろうなと思いました。卒業しても捨てないでほしいものです。

何より3代にわたって日本の医療での解剖学を牽引されていることに大変驚きました。「人体解剖学」は2003年に42版が出たきりなので、これはこれで終わりなのかな、でも「入門人体解剖学」にしっかり引き継がれているのだと感じました。

〈すえぞう〉

■ 広告掲載社

富士フイルムメディカル(株)
キヤノンメディカルシステムズ(株)
(株)ジャパン・メディカル・ブランド
日本メジフィジックス(株)
長瀬ランダウア(株)
シーメンスヘルスケア(株)
トーテック アメニティ(株)

東京放射線 第71巻 第10号

令和6年10月25日 印刷(毎月1回1日発行)

令和6年11月1日 発行

発行所 東京都荒川区西日暮里二丁目22番1 ステーションプラザタワー505号
〒116-0013 公益社団法人東京都診療放射線技師会

発行人 公益社団法人東京都診療放射線技師会
会長 江田 哲 男

振替口座 00190-0-112644

電話 東京 (03) 3806-7724 <https://www.tart.jp/>

印刷・製本 株式会社キタジマ

事務所 執務時間 月曜～金曜 8時30分～16時00分

案内 ただし土曜・日曜・祝日および12月29日～1月4日は執務いたしません
TEL・FAX (03) 3806-7724

編集スタッフ

浅沼雅康

岩井譜憲

森 美加

高橋克行

田沼征一

Canon

ノイズ低減処理技術

Intelligent NR DEEP LEARNING

ノイズ低減はここまで綺麗に。
キヤノンが創出する次世代スタンダード。

X線画像に含まれるノイズの除去方法を学習。ディープラーニング技術により深層畳み込みニューラルネットワークを生成し、CXDI*が持つ高い分解能を維持しながら低線量領域での高いノイズ低減効果を発揮します。従来のノイズ低減処理からノイズ量を最大50%低減し、大幅な粒状性の改善を実現しました。

CXDI-Elite
DIGITAL RADIOGRAPHY



*本システムはノイズ低減処理の設計段階でディープラーニング技術を用いており、本システム自体に自己学習機能は有していません。
*Intelligent NRはキヤノンのデジタルラジオグラフィCXDIシリーズのノイズ低減処理技術です。

【一般的名称】 X線平面検出器出力読取式デジタルラジオグラフ
【販売名】 デジタルラジオグラフィ CXDI-Elite
【認証番号】 304ABBZX00003000
【製造販売元】 キヤノン株式会社

L000279

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>

Made For life

X線CT装置

NAEOTOM Alpha with Quantum Technology CT redefined.

www.siemens-healthineers.com/jp

The world's first photon-counting CT

イノベーションにより技術が飛躍的に進歩すると、常識が変化することがあります。世界初*のフォトンカウンティングCTの登場はまさにその瞬間と言えます。フォトンカウンティング検出器を採用したNAEOTOM Alphaは、CTの定義を一新しました。QuantaMax detectorは先進的な直接信号変換をベースとして開発されており、より多角的に臨床情報を得ることが可能になります。

*2022年2月 自社調べ



SIEMENS
Healthineers

全身用X線CT診断装置 ネオトム Alpha 認証番号: 304AIBZX00004000

FUJIFILM
Value from Innovation**NEVER
STOP**

デバイスセンサー基板の薄型フィルム化で、
さらなる軽量化と高画質・低線量化を実現。
さまざまな撮影現場でのワークフローの向上を目指し、
CALNEOは進化し続けます。

フィルム化の利点 **NEW****NEW**

一般 X 線撮影 間接変換 FPD 装置

**CALNEO Flow**

TFT基板をガラス素材から薄型フィルムにすることで、
X線透過率が向上。当社のISS方式と組み合わせることで
フレキシブルセンサーの利点を活かし、高画質画像と低
線量化に貢献します。

高画質

DQE **58%**

※CALNEO Flow Cシリーズ

軽量

1.8kg

※CALNEO Flow Gシリーズ14×17インチモデル/バッテリーを除く

堅牢

全面耐荷重

310kg

防水/防塵

防水

防塵

IPX6 IP5X

CALNEO Flow シリーズ

【高画質タイプ】

【軽量タイプ】

C12
10×12インチモデルC47
14×17インチモデルC77
17×17インチモデルG47
14×17インチモデルG77
17×17インチモデル

FUJIFILM DR CALNEO Flow
販売名：デジタルラジオグラフィ DR-ID1800
認証番号：第302ABBZX00021000号
製造販売業者 富士フイルム株式会社

販売業者 富士フイルム メディカル株式会社 〒106-0031 東京都港区西麻布2丁目26番30号 富士フイルム西麻布ビル tel.03-6419-8033(代)

<https://fujifilm.com/fms/>〒二六〇〇三 荒川区西日暮里二二二一五〇五
発行所 公益社団法人 東京都診療放射線技師会
TEL・FAX(〇三)三八〇六六七二四

印刷所

東京都墨田区立川二一七一七
株式会社 キタジマ

定価

金四二〇円(税込)